

すこやか 5月号

令和2年5月12日

青梅市立第三小学校 保健室

学校再開に向けた、保健的対応について

第三小学校では、臨時休校の延長を受け、5月中は、学年ごとに週1回の登校日を設けることになりました。コロナウイルス感染症対策として学校では、以下の取り組みを行い、子供たちが安全に、安心して学校生活を送ることができるよう努めてまいります。

学校再開に向けてご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1. 毎日の健康観察

毎朝、学校から配布されている「健康チェックカード」を使ってお子様の検温と健康チェックをお願いします。使用済みのカードは学校で回収し、保管します。登校日に必ず提出をしてください。もし、カードを無くしてしまった場合には、ご自宅にある別の紙に記録をして、提出をお願いいたします。朝、体調不良や発熱の症状がみられる場合は、無理をして登校せずに休養してください。登校の際、靴を履き替える前に、教員が口頭で検温の確認をします。検温をしてこなかった、またはカードを忘れた場合には、検温してから学習場所に向かうよう指導します。

2. 体調不良者への対応

指導中に、お子様が体調不良を訴えた場合には発熱の有無に関わらず、早退の措置をとらせていただきます。早退には、必ず保護者の方にお迎えをお願いしております。また、児童同士の接触を避けるために、お迎えを待つ場所は、保健室とは別の場所（応接室）にさせていただきます。

3. 学習環境の工夫について

①「密閉」空間をつくらない

基本的に、窓・ドアを開けた状態で指導をします。気温によっては、寒いと感じる場合があるかと思いますので、着脱のしやすい衣服の着用または持参をお願いします。

②「密集」場所をつくらない

学年ごとの登校となっておりますが、100人を超える学年がほとんどです。また、教室で指導をすると、距離をとることができません。そこで、場所を教室から特別教室に変更します。1階・2階・3階に場所を分散しています。登校の際も、全員

が昇降口を使うことはありません。それぞれ指定された入口から校舎内に入ります。ただし、1年生については、他の学年と比べて人数が少ないこと、学習環境に慣れることを理由として、昇降口を利用し、教室で指導を行います。

③「密接」場面をつくらない

登校の際には、教員が昇降口に立ち、密集のないように学習場所へ誘導します。学習場所では、座席間の距離を十分にとり、指導を行います。また、マスクの着用を基本とします。本日、布マスクを配布しましたので、ご活用ください。

4. 消毒について

児童の下校後、教職員が消毒作業を行います。(1日2回)

消毒箇所を明確にするため、児童の動線を限定して指導を行います。

提出はお済みですか？

- 健康チェックカード
- 保健調査票
- 結核問診票
- 心臓検診調査票(1年生のみ)

次の登校日に提出してください

- 健康チェックカード No.2
- アレルギー調査

《定期健康診断の実施について》

内科検診・歯科検診・眼科検診・耳鼻科検診・心臓検診・腎臓病検診(尿検査)は2学期以降に延期となりました。

学校で教職員が行う身体測定、視力検査、聴力検査については、学校再開後、順次実施予定です。



マスクをしよう



手を洗おう



換気をしよう